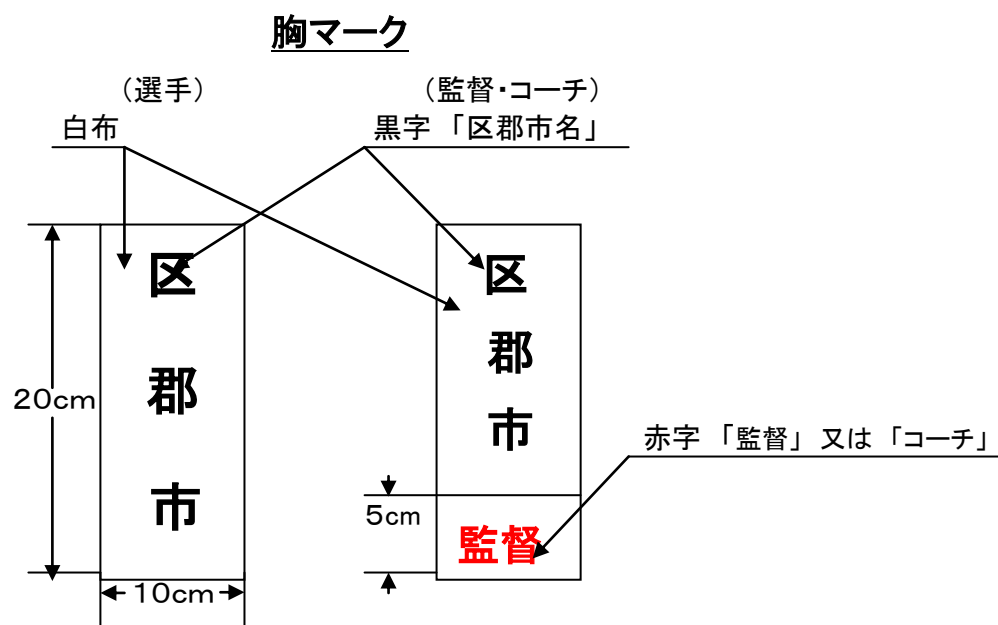


第70回都民体育大会空手道競技（大会要項）

- 場 所 東京武道館 TEL. 03-5697-2111 FAX. 03-5697-2117
東京都足立区綾瀬3-20-1 (東京メトロ 千代田線 綾瀬駅東口 徒歩 約5分)
- 日 時 平成29年 5月 7日(日) 集合 : 午前8時30分 出場選手点呼 : 午前8時40分
審判会議 : 午前9時00分より 開始式 : 午前10時00分より
- 大会当日は、午前9時30分より監督会議を行う。監督会議に欠席のチームは失格とする。
- 参加人数 :
正式競技(男子) 監督1名、コーチ1名、選手は3名 ~ 10名とする。(1チーム/5名男子選手による団体戦)
移行競技(女子) 監督1名、コーチ1名、選手は2名 ~ 5名とする。(1チーム/3名女子選手による団体戦)
- 監督及びコーチは、都空連公認指導員及び同等以上(下記参照)の有資格者に限る。なお、監督は東京都民(東京都内在住＝住民票を有する者)でなくてもよい。同等 とは、
(ア) (公財)日本体育協会公認上級コーチ、コーチ、スポーツ指導者の有資格者
(イ) (公財)全日本空手道連盟公認審判員、(一社)東京都空手道連盟 B 級審判員有資格者
(ウ) (公財)日本体育協会公認指導者、(一社)東京都空手道連盟指導員有資格者
(エ) 東京武道館空手道指導者研修会を過去2回以上受けた者
但し、男子競技と女子競技の監督及びコーチは兼任することができる。なお、男子と女子の競技が同時に進行される場合、男子競技を優先して監督を務める。
- コーチ及び選手は、東京都民(東京都内在住＝住民票を有する者)であり、当該各区郡より推薦された者で以下ア、イのいずれかの資格を有する者とする。なお、(公財)全日本空手道連盟の会員であることが望ましい。
(ア) 当該区郡に平成29年4月1日以前より在住している(東京都内に住民票を有する)者。
(イ) 当該区郡に所在する職場に勤務又は通学(大学生以上)する者で、平成29年5月1日までに当該区郡の体育協会に加盟する区郡空手道連盟の登録者。

(ウ) 参加出場選手の制限事項など
(1) 体育・スポーツの学生連盟に登録している大学生以上は出場できない。
(2) 同季大会の他の競技に参加した者は、当該競技に参加できない。但し、陸上競技にあつてはこの限りではない。
(3) 前年度代表となった区郡以外から出場できない。
(4) 出場不適当と思われる選手は、出場させないことがある。
- 空手衣の左胸に区郡の名前入りのマークをつける。マークの大きさは、「タテ20cm × ヨコ10cmの白布」に「黒色文字で区郡名」を書き、監督及びコーチは下端5cmに「赤色文字で監督及びコーチ」と記す。
なお、監督及びコーチも空手衣を着用して上記指定のマークをつける。(下記「胸マーク」参考)
* 区郡名・監督・コーチのマークは、全面縫い付けとする。(四方角点縫いやテープ接着は不可。)



- 式典の選手入場は、先頭者が所定の「区郡市名プラカード」を掲げて、抽選番号順に正式競技(男子)を前に、移行競技(女子)を後ろにして行進し、整列する。

9. 「区郡市名プラカード」

各区郡市のプラカードの大きさや形揃えるため、都空連が一括作成・準備を実施する。

(ア)プラカードの搬入、搬出、保管は都空連大会委員会が実施する。

(イ)プラカード作成費 5,840円(消費税込み)は、各区郡市が負担する。

*4月17日(月)の監督会議にて大会委員会受付係に納入する。

10. 出場申込 平成29年 4月10日(月) 午後 6時30分 ~ 午後 8時00分まで 時間厳守

(一社)東京都空手道連盟事務所 TEL 03-3223-9002 FAX 03-3223-9007

*第30回都小学生選手権大会出場申込受付と同時に行う。

(ア)各区郡市体育協会から配布され、指定の役所に提出した「第70回都民体育大会(区市町村対抗)春季大会「空手道」競技参加申込書」(正式競技・移行競技)の写しを提出して申し込む。

(イ)必要事項記入済みの「監督・コーチ資格書」(正式競技・移行競技)を添えて提出して申し込む。

(ウ)申込み後の選手交代は、特別な事情がない限り認めない。特別な事情で選手を交代する場合は、大会6日前(5月1日)までに、所定の変更届書を下記3部署に提出すること。

(1)区郡市体育協会 (2)大会本部=(公財)東京都体育協会会長 (3)(一社)東京都空手道連盟 大会委員会委員長

11. 出場チームの傷害保険料

200円 × 出場人数分 (監督、コーチを含む人数分。)

*4月17日(月)の監督会議にて大会委員会受付係に納入する。

12. 傷害処置及び対策

(ア)出場者には傷害保険に一括加入していますが、その補償額は加入費なりに少額補償になります。

よって、補償補填のため出場者個々人において別途傷害保険に加入していただくことを推奨いたします。

<参考> (公財)スポーツ安全協会の「スポーツ安全保険」や「公認スポーツ指導者総合保険」等をご参考に願います。

(イ)選手は本大会前1週間以内に各自の責任に於いて健康診断を受け、医師の許可を受けておく。

(ウ)出場者が競技中に負傷した場合は、主催者において応急措置を行う。

(エ)本大会には必ず保険証を持参する。

13. 組手競技団体戦

※組手競技において、「一部新ルールを適用」する。

(ア)競技規定 (公財)全日本空手道連盟・空手道競技規定に準じて、大会要項により行う。

(イ)トーナメント方式で行う。

(ウ)競技時間は、男子・女子ともに2分間フルタイムとする。

但し、決勝戦の競技時間は、男子競技は3分間フルタイム、女子競技は2分間フルタイムとする。

(エ)競技時間内6ポイント差がついた時、または競技時間終了時ポイント数の多い選手が勝者となる。

ただし、決勝戦のみ「8ポイント差がついた時」とする。

(オ)コートは8m四方とする。

(カ)出場選手数

男子競技 1回戦～決勝戦まで、選手数は 1チーム3名以上で出場可とする。

女子競技 1回戦～決勝戦まで、選手数は 1チーム2名以上で出場可とする。

(キ)出場チームのオーダー

男子競技 5名未満で出場の場合、前詰め(先鋒⇒次鋒⇒中堅(⇒副将))として競技する。

女子競技 2名で出場の場合、前詰め(先鋒⇒中堅)として競技する。

(ク)試合は男子・女子の両方競技とも、第1・2回戦では申請オーダー表の出場選手全員が競技する。

但し、第3回戦以後及び順位決定戦(順位決定戦の予選を含む)は、勝敗がつき次第試合終了とする。

(ケ)安全具 ※「安全具」は、WKF・JKF・高体連・学連の各検定・指定・認定・公認品とする。

なお、赤・青色の安全具の場合、各コーナー色(赤又は青)の安全具を使用する。

(1)男女ともに、インステップガードとシンガードを着用する。(必着)

(2)男女ともに、胴プロテクターを空手衣の中に着用する。(必着)

(3)男女ともに、自分の赤・青帯(全空連検定品)の使用は可とする。

(4)男女ともに、空手道上衣のヒモは結ぶこと。(腰部のヒモ無し道衣は不可。女子の胸部ヒモはあってもよい。)

※当該組手競技の安全具は各自で用意・持参する。

男子競技 ※メンホーは、「安全が確保された」JKF メンホーⅣ型以上とする。(JKF メンホーⅠ～Ⅲ型は不可。)

・JKFメンホー、JKF拳サポーター(赤・青)、胴プロテクター、インステップ・シンガード を使用する。(必着)

・ファールカップを空手衣の中に着用する。(必着)

女子競技 ※メンホーは、「安全が確保された」JKF メンホーⅣ型以上とする。(JKF メンホーⅠ～Ⅲ型は不可。)

・JKFメンホー、JKF拳サポーター(赤・青)、胴プロテクター、インステップ・シンガード を使用する。(必着)

13. 監督会議と組合わせ抽選会

平成29年 4月17日(月) 午後 6時30分 ~ 集合時間厳守

(一社)東京都空手道連盟事務所 TEL 03-3223-9002 FAX 03-3223-9007

14. プログラムは、大会当日試合会場(東京武道館)の監督会議にて配布する。